

史跡探索グループ

春日神社 <雨乞い神事祭具の虫干し>

7月25日（金）快晴

春日神社の祭具・佛典などの虫干しを地元長老の方々市のボランティアとともに作業をしました。支部からは7名の参加者がありました。



往時は、神仏混合でありましたので、大般若経や馬具などさまざまが保存されています。

大般若経は、印字の形態や様相から版木は鎌倉時代中期（1200～）、奈良興福寺が制作した春日版とみなされ、市有形文化財に指定されました。

馬具は、鎌倉時代（1500～）後期の馬具として残る文化財です

祭神は、天照大御神など、12世紀ごろ成立した藤原氏の荘園「安満荘園」の鎮護のため藤原氏の氏神を勧進しています。



虫干し終了後、社務所内で、しろあと歴史館の方や、地元の方々と懇談いたしました。

参加者：奥村、神畑、中垣、岩井、大上
梅澤、和田さんの合計7人

写真：神畑善吉

文：梅澤貞雄(史跡探索グループ 責任者)